

令和2年9月4日

かほく市議会議長 安達 肇 様

予算決算常任委員会委員長 杉本 成一

令和元年度決算に係る議会による行政評価の結果について

標記の件について、総務建設分科会・市民文教分科会において審査が終了し、9月4日に開催した予算決算常任委員会において、別添の分科会長の報告のとおり決定したので報告いたします。

令和2年9月4日

予算決算常任委員会
委員長 杉本 成一 様

予算決算常任委員会
総務建設分科会長 竹内 幹雄

議会による行政評価報告書

総務建設分科会における審査が終了しましたので、「令和元年度決算に係る議会による行政評価」を添付の上、報告いたします。

記

1. 審査期日 : 7月31日 審査対象事業抽出

8月18日 現場視察

- ・宇野気駅前駐輪場
- ・消防本部庁舎2階改修事業
- ・消防本部指揮車更新事業
- ・七塚配水池

総務課、企画情報課

8月19日 消防課、産業振興課

8月21日 都市建設課、上下水道課
結果集約

2. 審査方法 : 令和元年度事業評価システム（事後評価）から抽出審査。

3. 審査結果 : 【全体評価】、特筆すべき【個別事業】及び【現場視察】について

【全体評価】

審査については、〔必要性〕〔妥当性〕〔費用対効果〕〔成果〕を主眼に置き審査を行った。

審査した事業において、一定の効果があつたものもあれば、改善を要するものがあることから、引き続き職員の創意工夫や努力することを期待する。

【個別事業】

○ふるさと納税寄附金事業（総務課）

ポータルサイトを活用し、申請窓口を広げている。さらに、返礼品の品目を広げていく方向性など、結果が出ているのではないかと判断する。

産業振興課と連携して、かほく市の魅力溢れる返礼品の品目を増やしていくことを求める。

○空き家空き店舗活用事業補助金（企画情報課）

短期間で廃業した場合の補助金返還は、現行規定では定められていないため、返還規定を設けるべきである。

業種は、飲食店、雑貨店にしているが、幅広い業種を対象にすることを求める。

リモートオフィス（本社機能）やコワーキングなども対象として加えることを検討すべきである。

○新婚さん住まい応援事業（企画情報課）

新婚の年齢制限を40歳にしているが、夫婦どちらかが40歳未満であれば、対象にすべきである。

新婚の定義を入籍から1年未満と規定しているが、要件を緩和すべきである。

定住促進策の核として定住促進に効果が現れており、現状に満足することなく更なる取り組みを求める。

○救急救命業務職員研修事業（消防課）

実働救急救命士は11名と確認したが、少なくとも計画定員以上は確保するべきである。

現在、女性の救急救命士は1名と確認したが、増員することを求める。

○第3期地域農産物ブランド化推進事業（産業振興課）

高松レストハウス（道の駅高松）をうまく活用して、当事業の更なる推進を求める。

指標が適正なのか疑問であり、指標の精査を求める。

○特産品開発助成（産業振興課）

当初予算に計上されておらず、当事業に対する積極性や意欲が感じられない。
市民に制度が認知されていないように思われるので、もっと効果的な周知を求める。

○観光誘客事業（産業振興課）

新しい施設に人が流れることは仕方のないことだが、色々な企画等により人を呼び戻す工夫を講じてほしい。

コロナ感染症拡大の収束後を目途に頑張ってもらいたい。

○金沢森林組合造林補助事業補助金（産業振興課）

従来通り、金沢森林組合と連携し、積極的な整備を求める。

森林環境譲与税が交付されているが、森林経営管理制度を活用し、森林の公益的機能の確保を目指してほしい。

○道路橋りょう維持管理事業（都市建設課）

予算の範囲内で、バランスよく地区要望に応え工事することを求める。

危険交差点の改良の仕方に工夫を求める。

○包括的民間委託（上水）（上下水道課）

40年経過した老朽管を早急に更新することを求める。

事業費を節約するためにも今後も包括的民間委託を続けることを期待する。

○包括的民間委託（下水）（上下水道課）

40年経過した老朽管を早急に更新することを求める。

上水道でも指摘したが、事業費を節約するためにも今後も包括的民間委託を続けることを期待する。

【現場視察】

○宇野気駅前駐輪場（産業振興課）

頭上注意喚起の注意看板やカメラ設置済の告知看板設置について指摘した。

4. まとめ :

当分科会の所管には、社会資本整備を中心としたまちづくりや産業振興などの活性化、定住人口・交流人口の増加策の事業があり、今後新たな課題が想定される。

その課題については、コロナ禍の時代に応じたニーズを的確に把握し、特色のある施策の展開を期待し、更なる活力のあるまちづくりに期待する。

以上

予算決算常任委員会 総務建設分科会
 《令和元年度決算に係る議会による行政評価》

審査対象事業

No.	担当課	事業名	全体評価合計	今後の方向性
1	総務課	ふるさと納税寄附金事業	90	現状のまま継続する
2	企画情報課	空き家空き店舗活用事業補助金	50	改善し継続する
3	企画情報課	新婚さん住まい応援事業	80	拡充する
4	消防課	救急救命業務職員研修事業	95	拡充する
5	産業振興課	第3期地域農産物ブランド化推進事業	60	改善し継続する
6	産業振興課	特産品開発助成	50	改善し継続する
7	産業振興課	観光誘客事業	75	現状のまま継続する
8	産業振興課	金沢森林組合造林補助事業補助金		
9	都市建設課	道路橋りょう維持管理事業	90	現状のまま継続する
10	上下水道課	包括的民間委託（上水）	80	現状のまま継続する
11	上下水道課	包括的民間委託（下水）	80	現状のまま継続する

《令和元年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
1	総務課	ふるさと納税寄附金事業	—	2

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	20	20	25

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点
		90

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税の受付窓口として、ポータルサイトを活用し、3サイトで受付を行っていることを確認。 ・ポータルサイトでの利用者の意見を返礼品提供業者にフィードバックして、返礼品を選定していることを確認。 ・首都圏や都市部からの寄附が多いことを確認。 ・今後の目標値については、産業振興課とタイアップして少しずつ増やしていくことを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・ポータルサイトを活用し、申請窓口を広げている。さらに、返礼品の品目を広げていく方向性など、結果が出ているのではないかと判断する。 ・産業振興課と連携して、かほく市の魅力溢れる返礼品の品目を増やしていくことを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
	現状のまま継続する	

《令和元年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
2	企画情報課	空き家空き店舗活用事業補助金	—	3

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	15	15	10	10

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
3	6 きわめて良好である 100点	50
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・飲食店とカフェの2件の申請があったことを確認。 ・相談が4件あり、マッチングしなかった2件は場所とタイミングが合わなかったが、相談は継続していることを確認。 ・宅建協会と連携し、制度の周知をしていくことを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
4	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・短期間で廃業した場合の補助金返還は、現行規定では定められていないため、返還規定を設けるべきである。 ・業種は、飲食店、雑貨店にしているが、幅広い業種を対象にすることを求める。 ・リモートオフィス（本社機能）やコワーキングなども対象として加えることを検討すべきである。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
改善し継続する		

《令和元年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
3	企画情報課	新婚さん住まい応援事業	—	6

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	80
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
1 不適正である 0点		

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など (300字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・新婚さん住まい応援事業を利用した32%の方が若者マイホーム取得奨励金を活用し定住していることを確認。 ・諸事情により36%の方が転出していることを確認。 ・補助対象は、新婚1年未満の方であることを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など (400字以内)
6	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・新婚の年齢制限を40歳にしているが、夫婦どちらかが40歳未満であれば、対象にすべきである。 ・新婚の定義を入籍から1年未満と規定しているが、要件を緩和すべきである。 ・定住促進策の核として定住促進に効果が現れており、現状に満足することなく更なる取り組みを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
1 休止・廃止する		
拡充する		

《令和元年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
4	消防課	救急救命業務職員研修事業	—	60

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	20	25

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	95
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
1 不適正である 0点		

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 2名×3交替×2か所＝12名の実働救急救命士の配置計画となっているが、退職や幹部昇任等で人数が変動し、現在は11名であることを確認。 ・ 救命士養成所は、東京と北九州市の2か所にあり、かほく市は東京で受講していることを確認。 ・ 受講要件は、救急業務に携わって5年以上または2000時間以上であり、1名あたりの受講費用は200万円程度（研修期間は7か月）を要し、3月に国家試験があることを確認。 ・ 専門学校で救急救命士の資格を取得していても、実際の現場では全く通用せず、就職後実習が必要であるため、すぐに救急業務に携われるわけではないことを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
6	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実働救急救命士は11名と確認したが、少なくとも計画定員以上は確保すべきである。 ・ 現在、女性の救急救命士は1名と確認したが、増員することを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
1 休止・廃止する		
拡充する		

《令和元年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
5	産業振興課	第3期地域農産物ブランド化推進事業	—	49

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	15	15	15	15

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	60
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など (300字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・加工品取組実施団体は、ぶどう・紋平柿・さつまいもの3団体であることを確認。 ・生産者数は、ぶどう60・紋平柿80・長芋24・すいか3・大根2・さつまいも3であることを確認。 ・他の産地との差別化が課題であり、生産者数が少ないと商品化は難しいことを確認。 ・高松レストハウス（道の駅高松）での販売に力をいれていることを確認。 ・紋平柿のプレミアム規格の設定や大嘗祭での献上、高松ぶどうの記念事業等への協力を確認。 ・事業費の内訳は、ぶどう55万円、紋平柿70万円、長芋20万円、すいか・だいこん20万円、さつまいも85万円であることを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など (400字以内)
4	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・高松レストハウス（道の駅高松）をうまく活用して、当事業の更なる推進を求める。 ・指標が適正なのか疑問であり、指標の精査を求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
改善し継続する		

《令和元年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
6	産業振興課	特産品開発助成	—	54

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	15	15	10	10

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
3	6 きわめて良好である 100点	50
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・申請状況について確認。 ・令和元年度は2件（ぶどうの草木染め、味噌）の申請であることを確認。 ・特産品ブランド事業との相乗効果でブランド化を推進していることを確認。 ・広報やHPにより制度の周知を図っているようであるが、コロナによる影響で新規相談がなくなったため、さらなる制度の周知が必要であると確認。 ・特産品というのは食品に限定していないことを確認。 ・当該補助金の交付を受けながら、製造をとりやめた事業者がいるのかを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
4	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・当初予算に計上されておらず、当事業に対する積極性や意欲が感じられない。 ・市民に制度が認知されていないように思われるので、もっと効果的な周知を求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
改善し継続する		

《令和元年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
7	産業振興課	観光誘客事業	—	57

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	15	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	75
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・かほく市観光物産協会が主体でイベント、PRを行っていることを確認。 ・コロナの影響でイベント等が中止となり、令和2年度は指標がかなり落ち込むであろうことを確認。 ・目標値の市内観光施設の利用者数は、市内観光施設（道の駅高松、ぶどう狩り、ゴルフ場などを含む）、宿泊施設、イベントの集客数の合計であることを確認。 ・道の駅高松に関して、千里浜に新しく出来た道の駅にお客がだいぶ流れていることを確認。 ・小松空港及び能登空港、金沢駅の観光案内所に観光パンフレットを設置しており、金沢中央観光案内所にも設置を打診中であることを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい施設に人が流れることは仕方のないことだが、色々な企画等により人を呼び戻す工夫を講じてほしい。 ・コロナ感染症拡大の収束後を目途に頑張ってもらいたい。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

《令和元年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
8	産業振興課	金沢森林組合造林補助事業補助金		

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点				

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・金沢森林組合は当補助金に加え、国・県の補助金を用いて造林事業を実施していることを確認。 ・全体事業費約2千万円のうち、市負担分は約10%で193万4千円を支出したことを確認。 ・整備されていない森林については、管轄外であることを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・従来通り、金沢森林組合と連携し、積極的な整備を求める。 ・森林環境譲与税が交付されているが、森林経営管理制度を活用し、森林の公益的機能の確保を目指してほしい。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	

《令和元年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
9	都市建設課	道路橋りょう維持管理事業	—	59

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	90
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地区要望工事の実施割合を確認。 ・ 区道の整備の負担率は、かほく市70%、地元30%であることを確認。 ・ 55区町会からの要望の優先順位や現地を確認しながら、旧3町バランスよく道路改修をしていることを確認。 ・ 近年、グリーンベルトの設置の要望が多いことを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予算の範囲内で、バランスよく地区要望に応え工事することを求める。 ・ 危険交差点の改良の仕方に工夫を求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

《令和元年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
10	上下水道課	包括的民間委託（上水）	—	79

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	80
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・有収率の実績値が減少となった原因について確認。 ・他市町に比べ、有収率が高いことを確認。 ・老朽管、鉛管の更新、耐用年数について確認。 ・包括的民間委託の削減効果について確認。 ・県外からの行政視察が多い理由について確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・40年経過した老朽管を早急に更新することを求める。 ・事業費を節約するためにも今後も包括的民間委託を続けることを期待する。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

《令和元年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
11	上下水道課	包括的民間委託（下水）	—	81

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	80
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・水質管理達成率が100%になっていないが、国の基準内の値になっていることを確認。 ・下水道の接続率は94.3%となっていることを確認。 ・下水道の未接続の理由として、独居老人や共同井戸があることを確認。 ・包括的民間委託の中に管路調査も含まれていることを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・40年経過した老朽管を早急に更新することを求める。 ・上水道でも指摘したが、事業費を節約するためにも今後も包括的民間委託を続けることを期待する。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

令和2年9月4日

予算決算常任委員会
委員長 杉本 成一 様

予算決算常任委員会
市民文教分科会長 金子 猛

議会による行政評価報告書

市民文教分科会における審査が終了しましたので、「令和元年度決算に係る議会による行政評価」を添付の上、報告いたします。

記

1. 審査期日 : 7月31日 審査対象事業抽出

8月25日 現場視察

- ・うのけ総合公園リノベーション工事
- ・七塚小学校長寿命化改修工事（工事中）
- ・かほく市ふるさと資料展示室整備工事

生涯学習課

8月26日 健康福祉課、防災環境対策課

8月27日 子育て支援課

結果集約

2. 審査方法 : 令和元年度事業評価システム（事後評価）から抽出審査。

3. 審査結果 : 【全体評価】及び特筆すべき【個別事業】について

【全体評価】

審査については〔必要性〕〔妥当性〕〔費用対効果〕〔成果〕を主眼に置き評価を行った。昨年度の行政評価で議会として「改善」とした事業がどう改善されたのか現在の取り組み状況を確認したが、何も改善されていない事業も見受けられたことは残念である。審査した事業において、一定の効果があつたものもあれば、使いやすい制度にするなど改善を要するものもあることから、引き続き職員の創意工夫・努力を期待する。また、「指標」が適切ではないと認められる事業があり、指標の見直しを求める。

【個別事業】

○地域活動補助金

- ・残念ながら、目標を達成していない。原因は、種々考えられるが、まず待ちの姿勢が問題と考える。
- ・単年度の補助事業を抜本的に見直し、補助金等の率についても再考を要する。
- ・広報、周知の方法をより充実せよ。
- ・補助条件の見直しも必要であると考ええる。

○学校を核とした地域力活性化事業

- ・学校教育課の実施している学校評価事業の指標をそのまま転用するなど不適切な事項がみられる。
- ・より具体的な活動目標とその成果を正確に表すことができるような指標にすべき。

○総合交流促進施設事業

- ・外部的要因で入館者数が減少したことは非常に残念であるが、PR方法も含め改善を要する。
- ・誘導看板の改修、正面入り口のモニュメント（船）の早期撤去を求める。
- ・入館料の再考（西田記念哲学館との共通券、あるいは無料化）を求める。。

○かほく子ども夢プラン（海外留学）

- ・事業の必要性については認めるが、実績が伴っていない。
- ・要件の緩和や奨励金の額も含め見直しを求める。
- ・制度の一層の周知を図ることを求める。

○生活困窮家庭等学習支援事業

- ・該当者のプライバシー、受講希望の有無等に一層の配慮を求めながら、達成率が上がるよう目標値設定の改善を図ること。
- ・指標、評価方法の見直しを求める。

○マタニティタクシー助成制度

- ・昨年度も指摘したが、利用券の枚数や助成金の額も含め見直しを求める。

○空き家等対策補助金

- ・使用可能な空き家の再利用の推進を求める。
- ・現状のまま、さらなる努力を求める。

○地域少子化対策事業

- ・当事業を廃止することはやむを得ないと判断する。ただし、当事業の中の必要施策は類似事業に含めて持続させることを求める。

○子ども総合センター事業

- ・顕著に効果が出ており高く評価する。
- ・成果については外部要因もあり、理解できる。
- ・新規にできる（仮称）谷公園屋内パークの利用も含めしっかりとした将来計画を持っていることも評価できる。

○かほく市イクメンプロジェクト

- ・既に令和2年度から本事業は廃止されており、当分科会としても敢えて点数による評価は控えた。
- ・事業廃止理由にも述べられているように、その必要性について廃止は妥当と判断した。

4. まとめ

当分科会の所管には、これからの少子・高齢化時代による新たな課題、子育て支援に関連する課題、また文化と教養を育むための教育に係る課題、これらに対する市民ニーズの変化が想定される。

その課題・市民ニーズを的確に捉え、時代や地域に応じた特色のある施策の展開及び既存の制度をより一層使いやすいものに改善するなど柔軟な対応を期待する。

以上

《令和元年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
1	生涯学習課	地域活動補助金	改善	69

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	10	10	15	10

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
3	6 きわめて良好である 100点	45
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・補助対象は、初年度のみであることを確認。 ・3分の1の自己負担や事業終了後の精算払いであることから、若い世代が利用しやすい制度となるよう検討していることを確認。 ・広報、周知の方法が課題であることを確認。 ・これまでの申請実績について確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
4	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・残念ながら、目標を達成していない。原因は、種々考えられるが、まず待ちの姿勢が問題と考える。 ・単年度の補助事業を抜本的に見直し、補助金等の率についても再考を要する。 ・広報、周知の方法をより充実せよ。 ・補助条件の見直しも必要であると考え。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
改善し継続する		

《令和元年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
2	生涯学習課	学校を核とした地域力活性化事業	改善	70

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	15	15	15

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	65
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・学校現場でも好評であることを確認。 ・学校コーディネーターの内容について確認。 ・七塚小学校、高松中学校、金津小学校の活動事例を確認。 ・目標値の指標について確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
4	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育課の実施している学校評価事業の指標をそのまま転用するなど不適切な事項がみられる。 ・より具体的な活動目標とその成果を正確に表すことができるような指標にすべき。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
改善し継続する		

《令和元年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
3	生涯学習課	総合交流促進施設事業	—	71

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	15	15	10

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	60
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・入館、利用者数について確認。 ・出展数の減や天候不順により、令和元年度は入館者数が減少していることを確認。 ・海と渚の博物館の入館料収入について確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
4	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・外部的要因で入館者数が減少したことは非常に残念であるが、PR方法も含め改善を要する。 ・誘導看板の改修、正面入り口のモニュメント（船）の早期撤去を求める。 ・入館料の再考（西田記念哲学館との共通券、あるいは無料化）を求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
改善し継続する		

《令和元年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
4	生涯学習課	かほく子ども夢プラン（海外留学）	—	74

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	15	15	0

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
3	6 きわめて良好である 100点	50
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度は、問い合わせはあったが、申請件数は0であったことを確認。 ・秋季からの留学にも対応できるように要綱を見直しして周知していることを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
4	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性については認めるが、実績が伴っていない。 ・要件の緩和や奨励金の額も含め見直しを求める。 ・制度の一層の周知を図ることを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
改善し継続する		

《令和元年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
5	健康福祉課	生活困窮家庭等学習支援事業	—	29

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	15	15

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	70
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度は高松教室の参加者が0人であったことを確認。 ・対象世帯に個別に案内をしていることを確認。 ・対象世帯は、生活保護受給世帯、ひとり親世帯、就学援助対象世帯であることを確認。 ・当初、中学3年生だけを対象としていたが平成30年度から中学全学年に対象拡大させたことを確認。 ・親の賛同を得られても、子どもが参加したくない場合もあることを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
4	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・該当者のプライバシー、受講希望の有無等に一層の配慮を求めながらの改善を図ること。 ・指標、評価方法の見直しを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
改善し継続する		

《令和元年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
6	健康福祉課	マタニティタクシー助成制度	改善	32

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	15	20	10	10

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	55
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・初乗り運賃相当額の助成であることを確認。 ・アンケートで「安心した」という多く意見があった一方で、「家族の協力がある」ため利用しない方もいることを確認。 ・利用者の平均利用枚数は5枚であったことを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
4	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度も指摘したが、利用券の枚数や助成金の額も含め見直しを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
改善し継続する		

《令和元年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
7	防災環境対策課	空き家等対策補助金	継続	15

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	20	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	85
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年3月末でA196件、B230件、C94件、D42件、特定空き家4件の合計566件（工場も含む）の空き家があることを確認。 ・特定空き家4件のうち2件は対応済だが、残り2件は所有者がいないことを確認。 ・所有者や相続人がいない空き家の対応が課題であることを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・使用可能な空き家の再利用の推進を求める。 ・現状のまま、さらなる努力を求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

《令和元年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
8	子育て支援課	地域少子化対策事業	継続	21

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	15	10	15	15

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	55
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・事業内容について確認。 ・ワークライフバランスが浸透してきていることから、令和2年度はワークライフバランス推進事業は啓発のみであることを確認。 ・同じ様な内容の広域版子育てアプリがあることなどから、かほく市版子育てアプリは令和2年6月で廃止したことを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
1	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・当事業を廃止することはやむを得ないと判断する。ただし、当事業の中の必要施策は類似事業に含めて持続させることを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
休止・廃止する		

《令和元年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
9	子育て支援課	子ども総合センター事業	—	25

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点
		90

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・来館者数は順調に推移していたが、新型コロナウイルスの影響で令和元年度の目標来館者数に届かなかったことを確認。 ・アフターコロナの来館者対応が課題であることを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・顕著に効果が出ており高く評価する。 ・成果については外部要因もあり、理解できる。 ・新規にできる（仮称）谷公園屋内パークの利用も含めしっかりとした将来計画を持っていることも評価できる。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
	現状のまま継続する	

《令和元年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
10	子育て支援課	かほく市イクメンプロジェクト	—	26

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点				

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・事業内容について確認。 ・令和2年度からPAPATOフェスティバルは廃止し、PAPATOスポーツなど啓発的な事業に変更することを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
	6 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・既に令和2年度から本事業は廃止されており、当分科会としても敢えて点数による評価は控えた。 ・事業廃止理由にも述べられているように、その必要性について廃止は妥当と判断した。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	